

今年度企業11社が熊本県に農業参入！！

耕作放棄地が約17ha解消、新規雇用も100人を突破！！

県では、新たな担い手確保及び地域活性化を図るため、昨年5月に知事特命プロジェクトチームを設置し、企業等の農業参入を積極的に支援してきましたが、この度、この1年間の参入実績、効果などを次のとおりとりまとめましたので、お知らせします。

1 参入企業数

11社

2 企業参入の効果

- (1) 耕作放棄地の解消面積：16.6ha（4社分）
- (2) 新規雇用者数：111人（常用雇用41人、常用雇用以外70人）

3 特徴

- (1) 飲食・食品関連業及び建設業が多い。
- (2) 地域別では、阿蘇地域が3社と最も多く、次いで上益城地域が2社。
- (3) 参入形態は農業生産法人が最も多い（7社）。
- (4) 県外企業も3社参入（横浜市、福岡市、久留米市）。

4 （株）九電工の「日本の宝島・天草」オリーブ植樹祭について

- (1) 日時：平成22年4月4日（日）午前11時～正午
- (2) 場所：九電工オリーブ園（旧ワイナリー予定地、天草市五和町）
- (3) 主な出席者：橋田社長、天草市長、知事ほか

<今年度の関係データ>

1 参入実績

(1) 今年度参入済み企業数：11社（平成22年3月末現在）

(2) (1)の内訳

業種別：飲食・食品関連業4、建設業2、その他5

県内・県外別：県内8、県外3

参入形態別：農業生産法人7、特定法人2、作業受託1、その他1

参入地域別 : 阿蘇3、上益城2、
熊本・宇城・鹿本・菊池・芦北・球磨・天草は各々1
(1社が2地域に参入しているため計12)

(3) 参入面積(11社計): 100.8ha(うち61haは作業受託)

2 相談対応企業等数: 71法人

内訳: 本庁48、出先機関23

(平成21年4月1日~平成22年3月25日)

3 説明会等参加企業等の数: 延べ約280法人

- ・ 県主催の平成21年6月説明会、平成22年3月セミナーに、いずれも各々約140法人が参加。

<今後の取組み(平成22年度当初予算: 約3,850万円)>

1 企業等農業参入支援事業

(1) 相談窓口設置等事業

- ・ 相談窓口の運営、企業訪問、アフターフォローなど

(2) 情報発信・普及事業

- ・ 各種説明会や研修会の開催、県外の展示会への出展など

(3) 企業等農業参入支援補助金(県単独補助)

- ・ 初期投資への経費に対する助成など

2 企業参入促進支援農地情報図整備事業

- ・ 現在整備中の農地情報図に、農地所有者の貸借意向など企業等の農業参入に役立つ情報を付加するなど整備を行う。

「企業等の農業参入支援プロジェクトチーム」とは

- ・ 平成21年5月、知事特命プロジェクトを行うために設置。
- ・ 農林水産部の次長をチームリーダーとし、農林水産部、商工観光労働部及び土木部の関係各課の所属長で構成。
- ・ 当プロジェクトの取組期間は平成21~23年度の3年間、参入件数(企業等数)30法人を目標としている。

記者レクのお知らせ

詳細については、本日(3月25日)午後1時30分から、記者会見室(県庁本館4F)において福島プロジェクトチームリーダー(県農林水産部・次長)が記者レクを行います。

<お問い合わせ先>

P T事務局(農村・担い手支援課)

國徳(くにとく) 福島(ふくしま)

内5439

TEL: 096-333-2377